

今週の相場はどうなる？

今週の相場はどうなる？

作成者：山根亜希子

○ 9月10日～

先週は株も少し反落してきました。

ただし、大きく崩れているわけではないので高値圏を維持できるかどうかです。

週末の米・雇用統計の後はドル買いの動きとなりました。

日本は台風、地震と災害続きで、今後この影響がどの程度出てくるか心配です。

また、貿易問題がさらにヒートアップするかどうかもポイントになりそうです。

<ドル／円>

ドル／円は111円を挟んで神経質な動きとなっています。

110円台を維持できれば110－112円のレンジが続く可能性があります。

9月の米国の利上げ発表までは方向感がはつきりしない動きが続くかもしれないので細かい値動きを狙っていきたいです。

<気になるクロス円>

オセアニア通貨や新興国通貨が弱い動きになっています。

ユーロやカナダドルなどはレンジのような動きが続いているためチャートを確認してから取引するようにしたいです。

*クロス円とは円との通貨ペアの総称：○○／円というような通貨ペアのことです。

<ファンダメンタル？>

今週は、日本では4－6月期GDP（改定値）、機械受注などがあります。

米国では卸売物価指数（PPI）、米地区連銀経済報告（ベージュブック）、消費者物価指数（CPI）、小売売上高、鉱工業生産、ミシガン大学消費者態度指数などが発表されます。欧州ではドイツとユーロ圏でZEW景況感調査、ユーロ圏で鉱工業生産、ECB政策金利、ドラギ・ECB総裁定期会見などがあります。

ほかには、英国とトルコで政策金利の発表などがあります。